

## 京都教区 10 の質問 全回答集

### はじめに

この文書は、第 16 回 「世界代表司教会議」(シノドス)の準備のため、2021 年 12 月から 2022 年 5 月までに、京都教区に集められた全回答を、質問ごとに集約したものです。

シノドスが終了した今、改めて当時の声を読み返すことで、それぞれの共同体や施設が、この 3 年間の歩みを各々の現状にあてはめ、よりシノドス的に変化してきた部分や課題を汲み取り、これからのシリダリティへのヒントにつながればと思います。

また、当時コロナ禍にあって、悩み、迷い、困難の中試行錯誤したことがらも、現在の視点でふりかえることを通して、失ったもの、逆に得たものの中に新たな気づきが生まれるかもしれません。  
ご活用いただければ幸いです。

※できるだけ回答そのままの表現を残しつつ、具体的な内容は抽象化し、拾い読みもできるよう囲みを設けています。

※寄せられた回答のダイナミズムを活かすため、類似の内容の集約はしていません。

—シノドスに向けた10の質問に寄せられた回答—

**合計95通**：小教区からの回答45通、外国籍の信徒のグループ30通、  
施設（教育、医療福祉、未就学児、その他）12通、修道会8通、  
※小教区からの回答には、個人の回答を集約して1通としたものもある。

**参加人数**：約 800 人（推定）